

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※ 揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんなど、どなたでもきていただける場所です。気軽にお出かけください。

- ◆ 通信ぴっころを中旬に発行しています。図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。
- ◆ ホームページ 揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方193 TEL23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

◎ 幼稚園のなかよしタイム(園庭開放)
9月8日(水)・22日(水)
各幼稚園へお問い合わせください

◎ 揖斐幼稚園の開放日
9月15日(水)
直接幼稚園へお申し込みください。
☎22-6008(当日可)

【9月の活動予定】 行事の申し込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
行事等中止になる場合もありますので、 お気軽にお問い合わせください。			1	2	3	4
5	6 育児相談 音楽のひろば ハーモニ	7	8 出前保育 たにぐみ幼稚園	9	10 お話ルーム 誕生会	11
12	13 育児相談 英語で遊ぼう	14 出前保育 清水公民館	15	16	17	18 開館日
19	20 敬老の日	21	22 ざくらんぼひよこ交流 教えてドクター 2:00～3:00 【小児科医後藤加寿美先生】	23 秋分の日	24 りんご いちご交流	25
26	27 育児相談	28 子育てと仕事を両立 したい方のための ハローワーク	29 おさんぽ会 【揖斐地区播隆山】	30		

子育て支援センターは、子どもに関する(0～18歳未満)あらゆる相談窓口です。
一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

西濃の名刹で、大切な方との絆を
いつまでも...

管理費によるご負担がありません 宗旨・宗派を問いません 年1回合同供養祭を行います

高野山真言宗準別格本山 金銀山瑠璃光院

美濃国分寺瑠璃墓苑

(美濃国分寺の永代供養墓とは)納骨堂・合祀墓と異なり、個別で供養できる永代供養がついた「お墓」です。

お墓型供養碑「きずな」
永代供養料

- 一室…79.4万円
- 二室…99.6万円
- 追加(一室)/20.2万円
- ※10名以上納骨可能

置き型供養碑「やすらぎ」
永代供養料

- 一室…47.2万円
- 二室…67.6万円
- 追加(一室)/20.4万円
- ※4名迄納骨可能

一般墓地区画もごさいます。
(セット価格例)

- 1.8㎡区画…240万円
- ※永代使用料・お墓・外壇・墓誌込

※共に供養碑・字形り代込み。
※表記の金額は税込価格です。

9/11日(土)・12日(日) 屋外個別見学・相談会

担当墓地管理士がお応えします。(無料) 受付/10時～16時(予約優先)

●永代供養の選択や蓋しまいでお悩みの方はご相談下さい。●上記相談会以外の日時でのご相談も随時承ります。

大垣市青野町419(東海環状大垣西ICより車で約12分)
【お電話でのご相談も承ります】 生前予約受付中

☎0120-4194-70

美濃国分寺瑠璃墓苑管理事務所(10時～17時)

有
料
広
告
欄

揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。
～子育て支援センターの紹介～



出前保育 月夜谷 ふれあいの里

親子でクッキング・・・アイスクリーム&ピザ作りに挑戦！子ども達も可愛いエプロンを付けてやる気満々。ママと一緒にクルクル混ぜていくと少しずつアイスに変身していき大喜びする子ども達。出来上がりを前につい「ペロリ」とそんな様子を見て周りの皆さんもにっこり！アイスクリームを凍らせている間にピザ作り、生地を伸ばし具材をトッピングして焼き上がりを待ちました。そしていよいよみんなで賑やかに食事の時間、「すごくおいしいね～」と自分達で作ったことで味も格別だったようでした。



子育てちゃんねる

小さい子にとって食事はひとしごと、だけど、食べることはとても大切なことです。野菜など口あたりの悪いものや野菜を嫌がる子もいますが、カレーやシチュー、味噌汁などに入れると知らず知らず食べていることもありますね。

野菜を好まないのは食感が悪く奥歯で噛み砕くことや、飲み込む時に喉ごしが悪いからではないでしょうか。でも成長とともに噛むことがうまくなっていきます。噛むことは『顎』の成長にも必要です。子どもの食べる状態を見ながら、硬さや大きさを工夫してあげましょう。



最初は石鹼の粉と水の分量がうまくいかず、水が多くてシャバシャバになってしまったり、石鹼を入れすぎてべとべとになってしまったりするなど、なかなかうまくいきませんでした。「ちよつとずつみずをいれるといいよ」「もっとよくまぜんとあかんよ」などと、友達同士で考えたり、年上児が年下児に教えてあげたりするなどの姿が見られるようになってきました。石鹼水がうまくでき、シャボン玉がたくさん飛んだ時には、「やったー」と大喜びでシャボン玉を追いかけたり、歌を歌いながら飛んでいく様子を眺めていたり満足そうな表情を見ることができました。

これからもいろいろな行事や遊びを通して、自分たちで考え工夫する力を伸ばし、様々なことに挑戦する子になってくれることを願っています。

5歳児が中心となって、泡遊びや洗濯こつこつが始まり、偶然できたシャボンの泡が飛んで行ったのを見て、「シャボン玉がやりたい！」と目を輝かせた子ども達。ペットボトルにネットをかぶせて作ったオリジナル吹き口を使って挑戦し始めました。

暑くなってきた5月頃から、子ども達は園庭で水を使って遊んでいます。草花を使った色水作りや、石鹼を使った泡遊びなど、その日の気温や年齢に合わせて楽しんでいます。中でも石鹼遊びは大人気で、いろいろな遊び方を子ども達と考え、挑戦しています。

泡遊びでは、まず、石鹼を削る所から始まります。おろし器やペットボトルの蓋を使ってどんどん削っていきます。「さらさらのこなになったよ！」「なんかゆきみたい！」「さわるときもちいね。」と感触を楽しみながら、四角い石鹼が粉が変わっていく様子に興味津々でした。

『石鹼遊び』

おじま幼児園

いきいき園キッズ！